

横田基地における演習の実施等について

令和7年10月10日付広資料第123号でお知らせしたこのことについて、横田基地周辺市町基地対策連絡会は、下記のとおり口頭要請を行いましたので、お知らせします。

記

1 要請日

令和7年10月10日（金）

2 要請先

在日米軍横田基地第374空輸航空団司令官

北関東防衛局長

横田防衛事務所長

3 要請内容

令和7年10月10日（金）に防衛省北関東防衛局から「令和7年10月14日（火）から同年10月24日（金）までの横田基地における演習の実施等について、24時間体制で行い、航空機の運用や、PASを使用する場合がある。PASについては1日に数回使用し、通常の運用時間（午前6時から午後10時まで）外に使用する可能性がある。この他、演習期間全体を通じて、全てのゲートで1日あたり最大約60分間のゲート閉鎖があるが、全てのゲートが同時に閉まるものではない。一部訓練において陸上自衛隊が参加予定」との情報提供を受けた。

従前より、当連絡会からは、土曜日、日曜日、日本の祝日等において、航空機の飛行等による騒音を発生させないことや、通常の運用時間帯以外での訓練を極力実施しないことを求めてきた。

夜間早朝における航空機の運用やPASの使用による騒音は、健康被害や不安の増大につながるとともに、横田基地周辺の住民の睡眠等を妨げるなど、その影響は非常に大きなものである。

こうした周辺住民の生活環境への影響を踏まえ、次のとおり要請する。(※)

- 当該期間には、土曜日、日曜日が含まれていることから、騒音の発生について特に配慮すること。
- 市街地上空での低空・旋回飛行訓練は行わないこと。
- 夜間早朝に航空機の運用やP A Sの使用を行わないこと。
- 通常の運用時間帯以外での訓練を極力実施しないこと。
- 使用する航空機においては、安全対策の徹底を図り運用すること。
- 基地の外に影響を及ぼさないよう、安全対策の徹底を図ること。
- 周辺住民への不安軽減を図るため、特に、通常の運用時間帯以外で実施される騒音を伴う訓練については、その詳細な日時等について情報提供を行うこと。
- ゲート閉鎖に伴う周辺道路への混雑等の影響が出ないように、努めること。

※ 国に対しては、「貴職におかれては、こうした周辺住民の生活環境への影響を踏まえ、次の事項について、訓練に関わる陸上自衛隊に周知するとともに、米軍に申し入れを行うよう要請する。」と要請。